
鮮やかに散った恋花火

水月鏡花

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

鮮やかに散った恋花火

【Nコード】

N9329P

【作者名】

水月鏡花

【あらすじ】

コナン
新一のことが好きな哀ちゃんの切ないストーリー。
(哀↓コナン)

(前書き)

切ない・・・
書いてものすごく切なくなりました

私の恋を、何かにたとえるなら
そうね

『花火』かしら？

だって

鮮やかすぎた割にはすぐに散ってしまったんだもの

鮮やかだったのは、そう

『初恋』だったから

でも彼には心に決めた人が

蘭さんがいたから

私の想いなんて・・・

伝える必要すらないんだもの

ねえ、工藤君

蘭さんがいなかったら

私を愛してくれた？

相棒じゃなくて、

1人の女として

バカな私

そんなこと、あるはずないのに
考えては涙を零す その繰り返し

でも、いいの

こうすれば――あなたのこと、否定し続ければ
忘れられるから

あなたのための涙なんて
必要なくなるから

だから

もう少しこのままいさせて

涙が出なくなるまで

あなたを好きでいさせて

工藤君

大好き

私の恋は『花火』

鮮やかすぎるくらい

すぐに散った恋花火――

(後書き)

連載終わってないのに、始めたばかりなのに何やってるんだ私!!
連載を待っている方、すみません。

私の気まぐれでこんな風になって・・・

連載も、さぼってるわけじゃないんですよ!

ちゃんとやっています!

ただちよつと軌道から外れただけ・・・

水月鏡花

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9329p/>

鮮やかに散った恋花火

2011年1月8日22時32分発行